

平成30年3月14日

京都大学総長
山 極 壽 一 殿

京都大学総長選考会議議長
鷺 田 清 一

国立大学法人京都大学総長の業務執行状況の確認について

国立大学法人京都大学総長選考会議は、国立大学法人京都大学総長の業務執行状況の確認に関する規程第2条及び第3条第2項に基づき、平成30年1月29日に国立大学法人京都大学総長の業務執行状況の確認を行いました。山極壽一総長に対する総長就任後3年間の業務執行状況の総合的な確認結果は下記のとおりです。

記

山極総長は就任後3年間、WINDOW 構想という明確なビジョンの下、教職員と情報を共有してその意見を汲み上げようというボトムアップ型のリーダーシップを発揮し、京都大学の個性を活かして力を引き出す優れた運営を行っている。

また、国立大学協会会長及び日本学術会議会長としても、我が国の高等教育・学術研究の危機的な状況を真正面から受け止め、様々な場において明確で強いメッセージを発信して大学界・科学界を牽引していることは高く評価できる。それらの活動は京都大学のプレゼンスやイメージの向上にもつながるものである。

今後さらに真価を発揮し、京都大学と我が国の高等教育・学術研究の一層の発展に向けて取り組まれることを大いに期待する。

以 上